

平成21年11月13日

報 告 書

島田市議会議長 富澤保宏 様

島田市議会議員 富澤保宏  
島田市議会議員 村田千鶴子  
島田市議会議員 福田正男  
島田市議会議員 清水唯史  
島田市議会議員 原木 忍  
島田市議会議員 松本 敏  
島田市議会議員 星野哲也

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成21年11月 6日（金）  
午後 7時00分から午後 9時01分まで
- 2 会場 島田市役所会議棟大会議室
- 3 役割
  - (1) 受付・・・村田、星野、清水
  - (2) 司会・・・原木
  - (3) 挨拶・概要説明・・・富澤
  - (4) 報告・・・総務消防／福田・民生病院教育／村田・経済建設文化／松本
  - (5) 答弁・・・各自
  - (6) 記録・・・清水

#### 4 報告事項

##### (1) 議会の活動の動向の市民への報告について

###### 総務消防常任委員会

###### ・まちづくり支援交付金について

問：今年のみか？

答：平成 22 年度も実施予定である。

問：活動の内容について教えてほしい。

答：市内のコミュニティや、NPO の団体が合併後の地域づくりの活動に利用してもらっている。（金谷、川根地区、空港開港イベントなどの例をあげた）

問：ちょこちょこ金を出すことがまちづくりになっているのか？議員の見解を伺う。

答：各地域ごとまちづくりの協議会（コミュニティ）をつくり活動していくことがいいと思うが、このようにまちづくりの活動をしていただいているのも市の活性化につながるのではないか。

###### ・コミュニティバス（コミバス）について

問：利用状況は？

答：路線ごとの利用状況（決算書）を説明、路線によってバラつきがあり、市では少ないところについては見直すとしている（全体の見直しも）。定期路線をコミバスにしたため不便な地域もある。他の都市では予約制バス、タクシーを走らせているところもある。

問：収入について、料金の見直し、受益者負担は検討しないのか？

答：市域が広域になっているため不採算路線もあるが、利用者の過度な負担になっても困る。路線が増線、変更があったらワンコインからの変更もありえる。

###### 民生病院教育常任委員会

###### ・新病院建設と現病院の状況について

問：建設基金が議会だよりでは、相当不足していると出ていたが大丈夫か？

答：市の回答としては議会だよりのとおりだが、今、新病院の建設の基本計画をたてており、平成 28 年のスケジュールに合わせて、総額（建設金額）が検討されていくので、議会としても注視していきたい。

問：議会だよりだけでは、説明不足で理解できない。

答：議会議事録はホームページや、図書館、大きな公民館で公開しているので利用してほしい。議会だよりの文字数を増やしわかり易く説明する。（写真を小さくしても）

問：新病院建設には合併特例債が利用できるか？

答：利用可能ではあるが、合併特例債は平成 26 年までしか利用できない。新病院は平成 28 年を予定しているため使えないのでは……（後日、市当局側に確認、平成 26 年度に建設を始めれば利用可能であるとのこと。）

問：島田の市民病院の患者が増え、医師の負担が増加しているが、志太榛原地区の総合病院間で医師の数の平均化ができないか？

答：病院毎、大学の系列等の事情があるため、平均化は困難である。島田市議会では病院運営に関する特別委員会を立ち上げた。医師不足の問題や病院会計の赤字の原因について調査をしていく（藤枝の病院を例にあげる）

・国保税について

問：平成 20 年度会計の決算では国民健康保険は約 5 億円の黒字になっている。しかし、市民の国民健康保険税は上がっているがどうしてか？

答：この数字は累積のものである。議会だよりでは累積である説明がないので今後改善する。また、科目名などをわかり易い言葉にするよう検討したい。

経済建設文化常任委員会

・茶生産施設整備事業について

問：補助金が多額であるが、内容についてと市の負担について伺う。

答：市内 10 の茶工場の老朽化した製茶機械の更新の補助であり、緊急経済対策により全額国の補助で行われる。

問：更新する機械は具体的にどのようなものか。

答：蒸機、粗揉機、粗熱工程装置などの更新である。

問：補助は今後も継続して行われるのか。

答：補助金の出どころが国の「経済危機対策事業補助金」なので、この事業については 1 回限りと理解している。

(2) 意見及び情報の交換について

- ・市内のある中学校（2 年生）の荒れ方がひどいと聞いている（警察も入ったそうである）。こうした教育の現状を議会として把握する必要があるのではないか？

(答) 市民の声を聞き学校教育がよくなるように努力していきたい。また、今回の事件については県も対応をしている。教職員は多忙で教育以外の負担も多いので改善を求めしていきたい。

- ・国、県では事業仕分けを行い無駄を減らすことを行っているが、島田市も行なってはどうか？また、そこに議員も入れればよいのではないか？

(答) 現在の事業仕分けは短時間で終わっており、長期にわたり検討してきた事業の内容を精査することについて疑問があるとの答弁だった（検討はしていくとのこと）。島田市では、平成 17 年から 5 カ年の計画で行政改革を行い平成 20 年度で 11 億円の行政改革が行なわれている。

- ・議会報告会が 3 会場で実施されているが、ここの島田会場は参加者が少なすぎないか？（22 名の参加）議員が個々に議会報告会を理解してもらい広報を行ない、参加

を促す努力をしてほしい。

(答) 参加を促す努力をしていきたい。また地域性にあった資料を準備していきたい。

・ 財政についての説明が欲しい。原資についてや、財政調整基金の説明が欲しい。

(答) 参考にさせてもらおう。

\* 議会だよりの一般質問の記事に対して、議員に質問する場面があった。

(星野議員に対して質問があった)